

参考資料 夜間銃猟の実施事例

目的

平成 26 年度に鳥獣保護管理法が改正され、都道府県が策定する指定管理鳥獣捕獲等事業において、国または都道府県が実施する場合のみ、夜間銃猟の実施が可能となった。これまでに、北海道、長野県、和歌山県において実施されている。そこで 3 道県の取組状況について整理を行った。

事例 1 北海道

北海道では、平成 28 年度と平成 29 年度に実施されている。実施に当たり、夜間捕獲対策検討銃猟ワーキンググループを設置し、夜間銃猟検討会議で具体的な検討を行っている。検討結果を踏まえて、平成 30 年 3 月には「北海道におけるエゾシカ夜間捕獲実施に関する指針（ガイドライン）」を作成した。

表 1 北海道で行われた夜間銃猟の概要

項目	平成 28 年度	平成 29 年度
実施場所	洞爺湖中島	西興部村
実施時期	平成 29 年 1～2 月	平成 29 年 12 月～ 平成 30 年 2 月
実施方法	誘引による待ち伏せ型 シャープシューティング	車両を使用した移動型 シャープシューティング
実施体制	発注者：北海道、 受託者：一般社団法人 エゾシカ協会	発注者：北海道、 受託者：一般社団法人 エゾシカ協会
捕獲頭数	6 頭（10 日間）	53 頭
捕獲効率	0.078 頭/時間	1.4 頭/時間



写真1 誘引による待ち伏せ型シャープシューティングで使った待機小屋

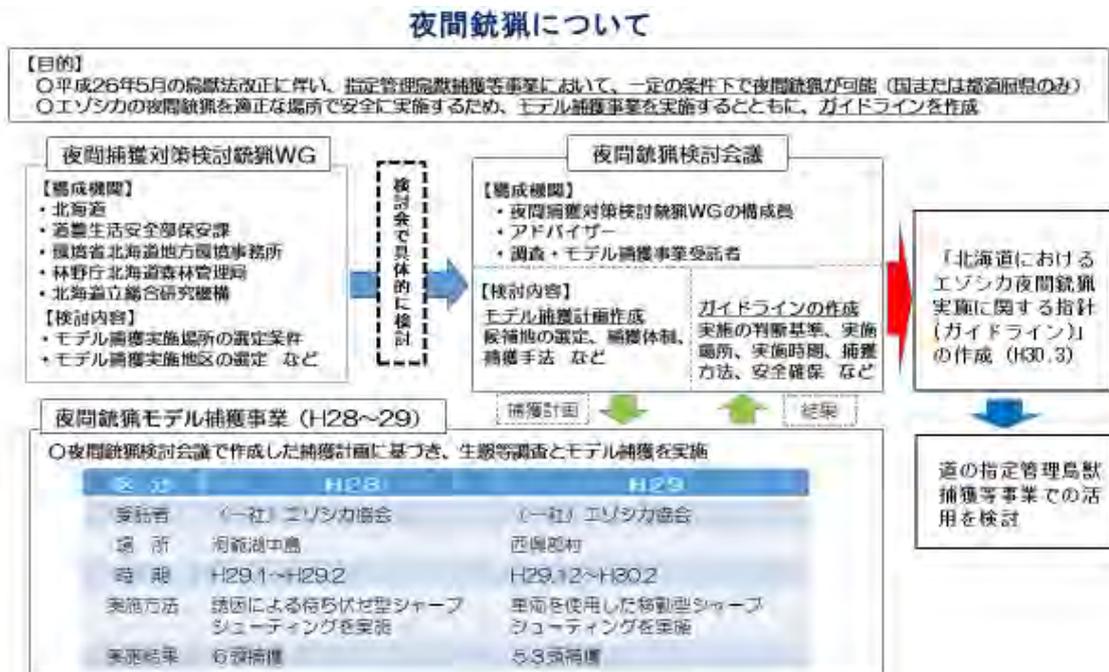


図1 夜間銃猟実施までの検討の流れとモデル事業

【許認可】

必要な手続きとして、入林許可、指定管理鳥獣捕獲等事業従事者証の発行、特別地域内工作物の新築許可、夜間銃猟作業計画の作成、猟銃用火薬類等譲受許可、猟銃用火薬類消費許可等の許認可申請が必要となる。

【射撃ルール】

- ・100m以上離れたシカ、射撃範囲を外れたシカには発砲しない
- ・群れ全頭の捕獲を原則とするため、発砲対象は3頭以下とする

【捕獲効率】

待ち伏せ型では1回に1地点でしか捕獲ができないため、ストーキング等比べると捕獲効率が落ちる。一方、車を用いた移動式シャープシューティングは高い捕獲効率を示している。ただし、密度によってこれらの結果は異なるため、一概に評価することは難しい。

事例2 長野県

長野県では、平成28年度と平成29年度に実施されている。実施場所は伊那市であり、南アルプス国立公園に含まれる国有林となる。

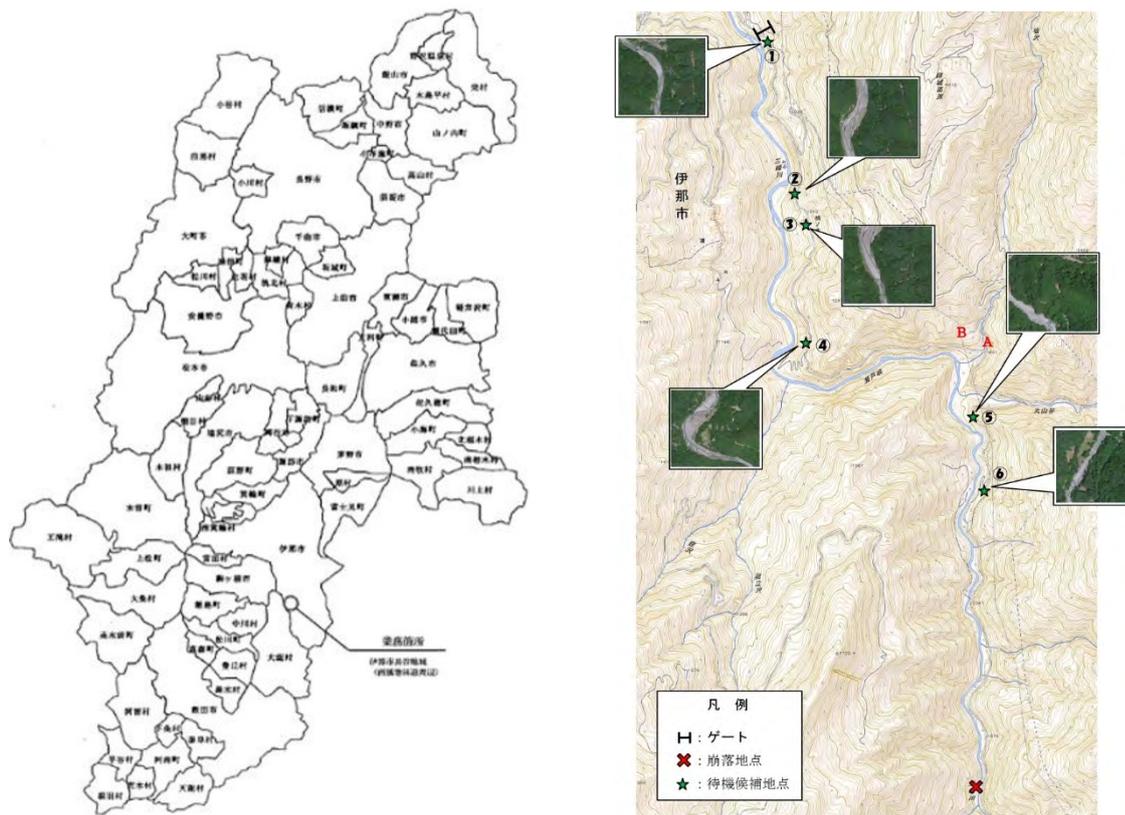


図2 平成28年度夜間銃猟実施場所（左：広域図、右：待ち伏せ地点（B地点））

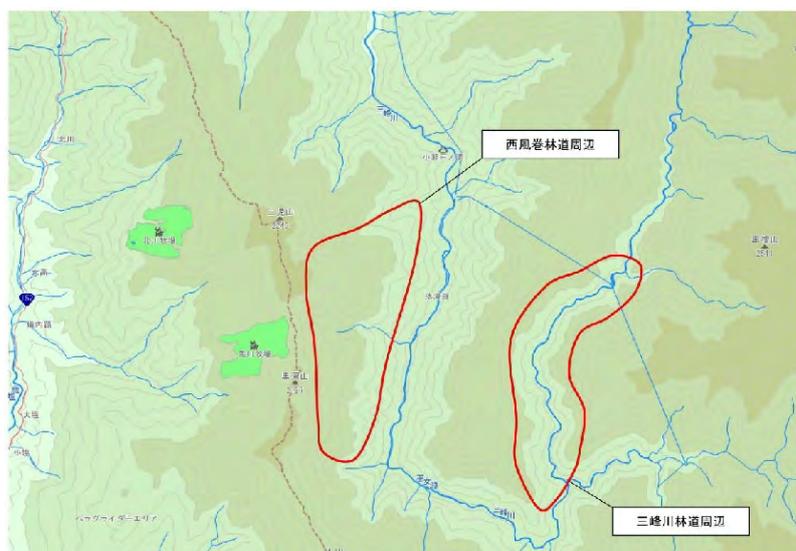


図3 平成29年度夜間銃猟実施場所（広域図は図2と同様）

表2 長野県で行われた夜間銃猟の概要

項目	平成28年度	平成29年度
実施場所	伊那市長谷地区	伊那市長谷地区
実施時期	平成29年3月	平成30年3月
実施方法	誘引による待ち伏せ型シャープシューティング	車両を使用した移動型シャープシューティング
実施体制	発注者：長野県、受託者：一般財団法人自然環境研究センター	発注者：長野県、受託者：一般財団法人自然環境研究センター
状況	予定していた場所の手前で林道の崩落があり、その手前で待ち伏せ型捕獲を行うこととなった。	3月に2日間捕獲を実施。
捕獲頭数	0頭（1日）	1頭（2日）

事例3 和歌山県

和歌山県では、平成27年度から毎年実施されている。実施場所は初年度から場所を変えて行われており、平成29年度時点では図4に示す場所で実施されている。



図 4 平成 29 年度における夜間銃猟実施場所

表 3 和歌山県で行われた夜間銃猟の概要

項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
実施場所	田辺市水上地区、 すさみ町江住地区、 古座川町西川地区	紀美野町旧美里地区、 日高町原谷地区、田辺市水上地区、田辺市龍神村北東地区、田辺市本宮町三越地区、古座川町池野山地区	紀美野町旧美里地区、日高町原谷地区、田辺市龍神村南東地区、田辺市木守地区、古座川町池野山地区
実施時期	平成 28 年 2～3 月	平成 29 年 1～3 月	平成 30 年 1～3 月
実施方法	誘引による待ち伏せ型の射撃	誘引による車両を利用した移動型及び待ち伏せ型の射撃	誘引による車両を利用した移動型及び待ち伏せ型の射撃
実施体制	発注者：和歌山県、 受託者：和歌山県猟友会	発注者：和歌山県、 受託者：和歌山県猟友会	発注者：和歌山県、 受託者：和歌山県猟友会
状況	捕獲時間は日没後から 20 時頃まで。各地区で誘引地点は 1 ケ所。	捕獲時間は日没後から 22 時頃まで。誘引地点を増やす。	捕獲時間は日没後から 22 時頃まで。
捕獲頭数	6 頭 (14 回)	54 頭 (30 回)	42 頭 (27 回)
捕獲効率	0.08 頭/人日	0.37 頭/人日	0.36 頭/人日

巻末資料 1 捕獲個体記録表

捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 6月 19日 発見時間 18時 35分 個体 No. SG061901

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

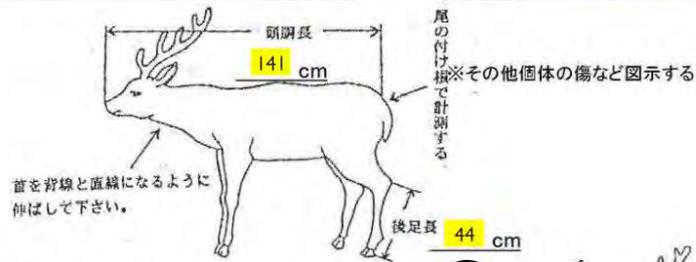
2 捕獲個体情報

① 性別 オス メス 不明

幼獣 成獣

② 体重 70 kg

推定年齢 3歳以上



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 無 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 6月 19日 発見時間 18時 40分 個体 No. SG061902

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

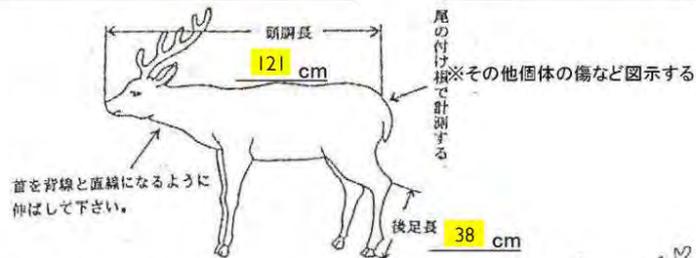
2 捕獲個体情報

① 性別 オス メス 不明

幼獣 成獣

② 体重 40 kg

推定年齢 1 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)

- なし 1尖 1又2尖 2又3尖 3又4尖 4又5尖

⑦ 妊娠の有無(メス) 有 無 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 6月 19日 発見時間 19時 02分 個体 No. SG061903

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、翼にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

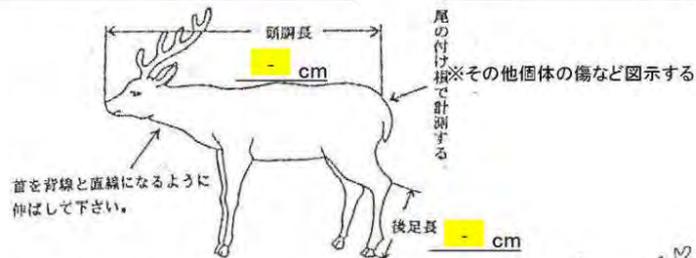
2 捕獲個体情報

① 性別 オス ・ メス ・ 不明

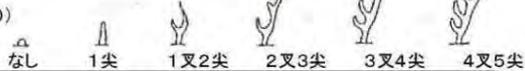
幼獣 ・ 成獣

② 体重 55 kg

推定年齢 3 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス)

有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や翼に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 6 月 22 日 発見時間 6 時 15 分 個体 No. SG062201

1 捕獲方法 待機射撃 **踏査射撃** コール猟、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

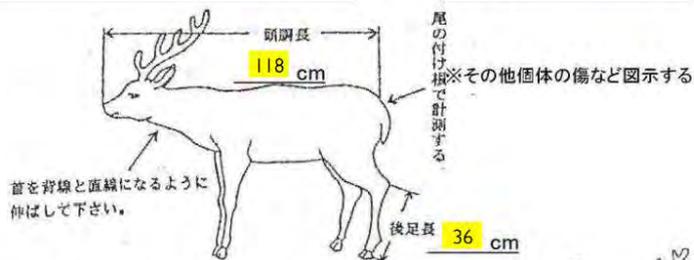
2 捕獲個体情報

① 性別 オス ・ **メス** ・ 不明

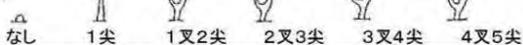
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **35** kg

推定年齢 **1** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ **無** ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 6月 25日 発見時間 19時 50分 個体 No. SG062501

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

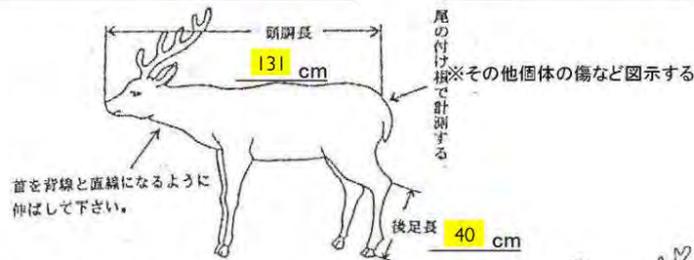
2 捕獲個体情報

① 性別 オス ・ メス ・ 不明

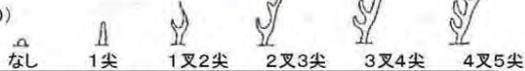
幼獣 ・ 成獣

② 体重 35 kg

推定年齢 1 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ 捕殺 銃殺 其他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 6月 26日 発見時間 19時 15分 個体 No. SG062601

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

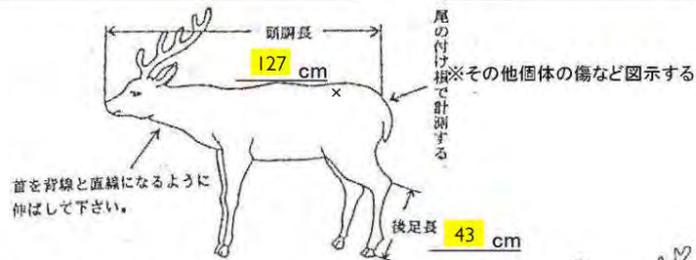
2 捕獲個体情報

① 性別 オス ・ メス ・ 不明

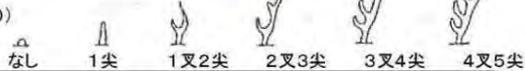
幼獣 ・ 成獣

② 体重 80 kg

推定年齢 3 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ 捕殺 (銃殺 その他 ナイフ)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 7月 3日 発見時間 18時 44分 個体 No. SG070301

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

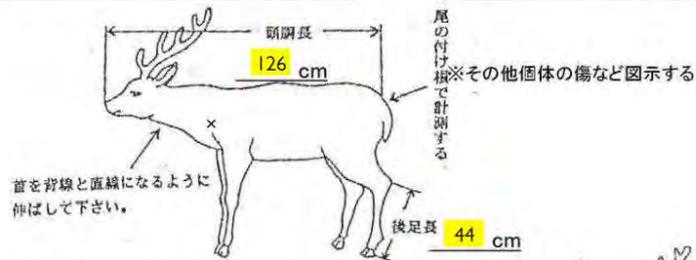
※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

2 捕獲個体情報

① 性別 オス メス 不明 幼獣 成獣

② 体重 50 kg 推定年齢 1 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)

袋角 なし 1尖 1又2尖 2又3尖 3又4尖 4又5尖

⑦ 妊娠の有無(メス) 有 無 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 7 月 3 日 発見時間 18 時 50 分 個体 No. SG070302

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

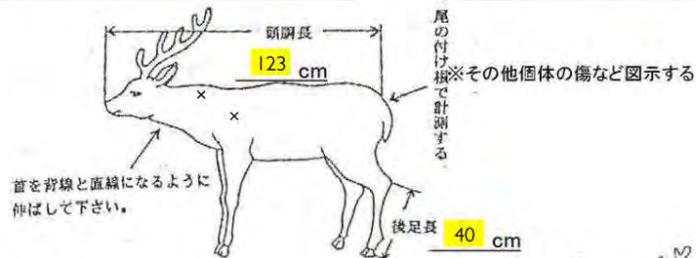
2 捕獲個体情報

① 性別 オス メス 不明

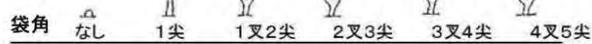
幼獣 成獣

② 体重 45 kg

推定年齢 1 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 無 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 7月 3日 発見時間 18時 54分 個体 No. SG070303

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

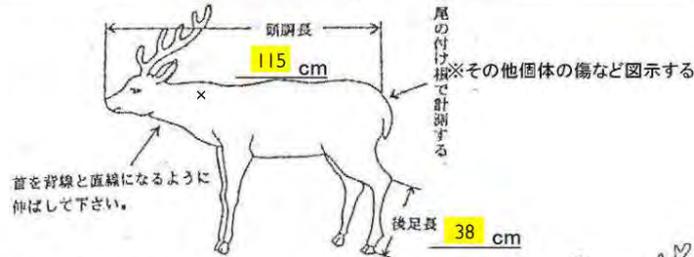
※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

2 捕獲個体情報

① 性別 オス メス 不明 幼獣 成獣

② 体重 45 kg 推定年齢 1 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)

袋角 なし 1尖 1又2尖 2又3尖 3又4尖 4又5尖

⑦ 妊娠の有無(メス) 有 無 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 7 月 3 日 発見時間 18 時 58 分 個体 No. SG070304

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

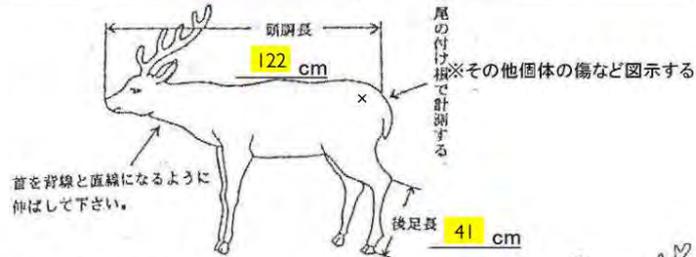
2 捕獲個体情報

① 性別 オス ・ メス ・ 不明

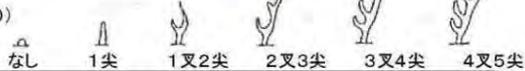
幼獣 ・ 成獣

② 体重 55 kg

推定年齢 3 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ 捕殺 銃殺 其他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 9 月 27 日 発見時間 18 時 11 分 個体 No. SG092701

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、翼にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

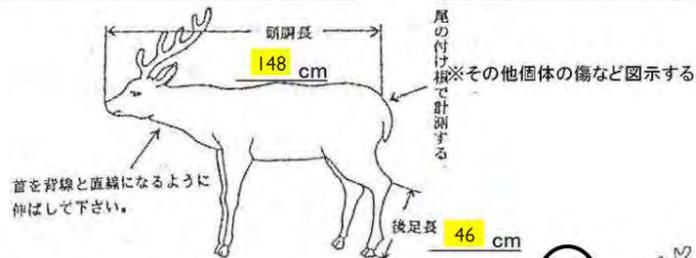
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

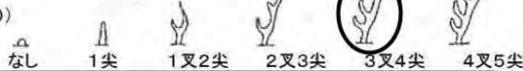
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **90** kg

推定年齢 **5** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や翼に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 9月 28日 発見時間 6時 18分 個体 No. SG092801

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

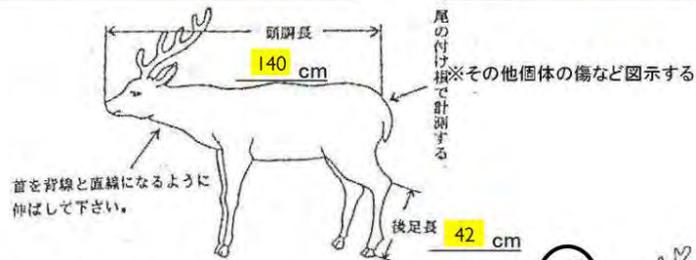
2 捕獲個体情報

① 性別 オス メス 不明

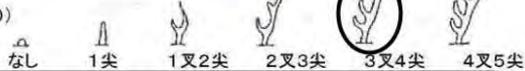
幼獣 成獣

② 体重 90 kg

推定年齢 7 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 無 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 10月 2日 発見時間 17時 07分 個体 No. SG100201

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

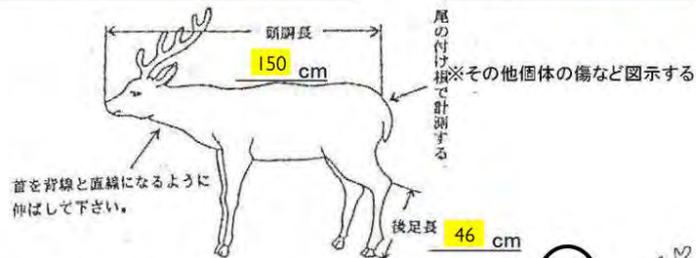
※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、翼にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明 幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **90** kg 推定年齢 **3歳以上**



⑥ 角の状態(該当するものに○)

なし 1尖 1又2尖 2又3尖 **3又4尖** 4又5尖

⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や翼に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 3 日 発見時間 16 時 08 分 個体 No. SG100301

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

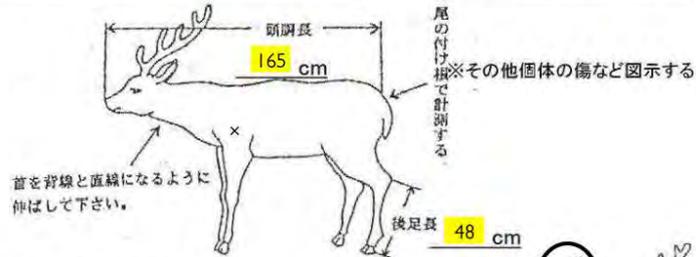
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

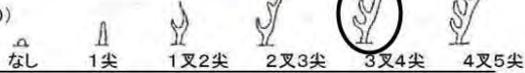
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **100** kg

推定年齢 **7~8** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 3 日 発見時間 17 時 10 分 個体 No. SG100302

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

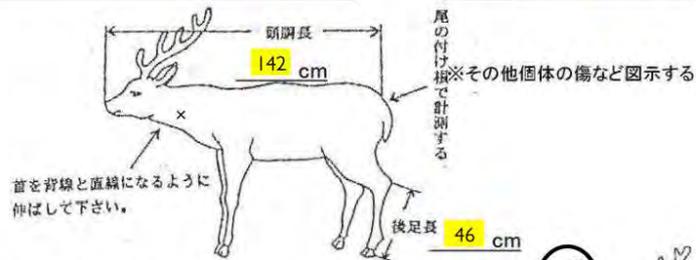
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

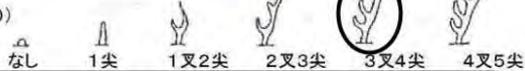
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **65** kg

推定年齢 **4** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 4 日 発見時間 16 時 40 分 個体 No. SG100401

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

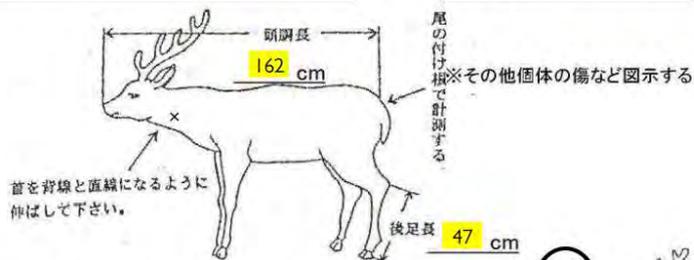
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

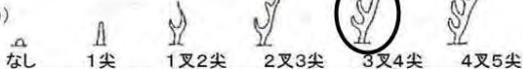
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **100** kg

推定年齢 **3歳以上**



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 10月 11日 発見時間 16時 15分 個体 No. SG101101

1 捕獲方法 待機射撃 踏査射撃、 コール猟、 首用くくり、 足くくり、 網手捕り、他()

捕獲状況

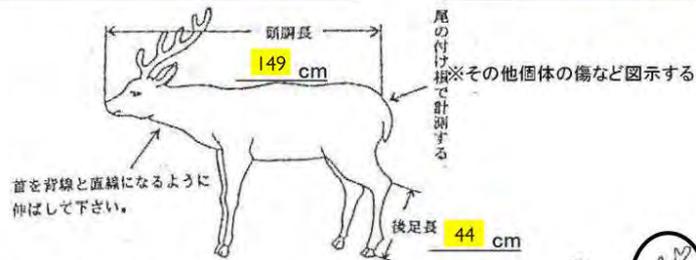
※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

柵のポール番号(柵への絡まり) _____ ~ _____

2 捕獲個体情報

① 性別 オス メス 不明 幼獣 成獣

② 体重 70 kg 推定年齢 3歳以上



⑥ 角の状態(該当するものに○)

なし 1尖 1又2尖 2又3尖 3又4尖 4又5尖

(The 4又5尖 option is circled in the original image)

⑦ 妊娠の有無(メス) 有 無 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 捕殺 銃殺 その他 ()

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 15 日 発見時間 14 時 40 分 個体 No. SG101501

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

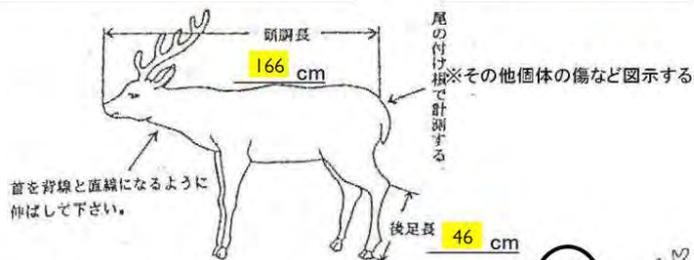
※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明 幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **90** kg 推定年齢 **7** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)

なし 1尖 1又2尖 2又3尖 **3又4尖** 4又5尖

⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 16 日 発見時間 14 時 48 分 個体 No. SG101601

1 捕獲方法 待機射撃 **踏査射撃** コール猟、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、翼にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

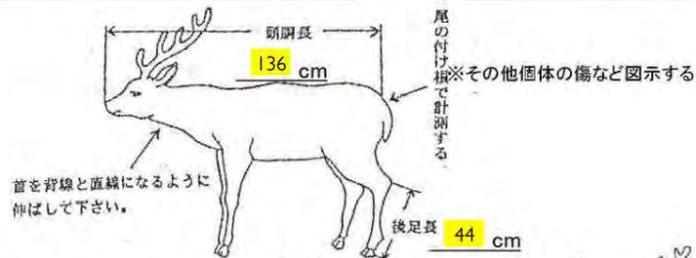
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **55** kg

推定年齢 **1** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や翼に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 17 日 発見時間 16 時 50 分 個体 No. SG101701

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

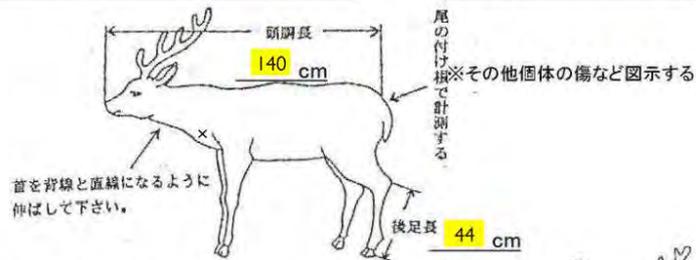
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **55** kg

推定年齢 **3** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** 其他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 10月 18日 発見時間 6時 43分 個体 No. SG101801

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

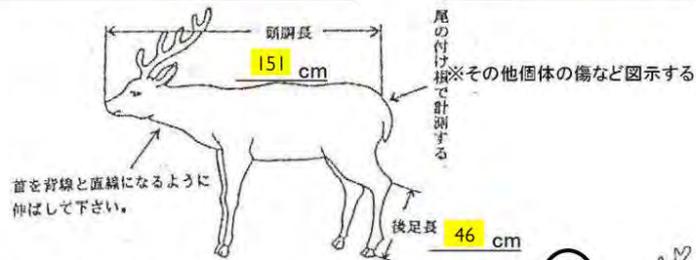
※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、翼にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明 幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **85** kg 推定年齢 **6** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)

なし 1尖 1又2尖 2又3尖 **3又4尖** 4又5尖

⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罠に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 18 日 発見時間 15 時 13 分 個体 No. SG101802

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

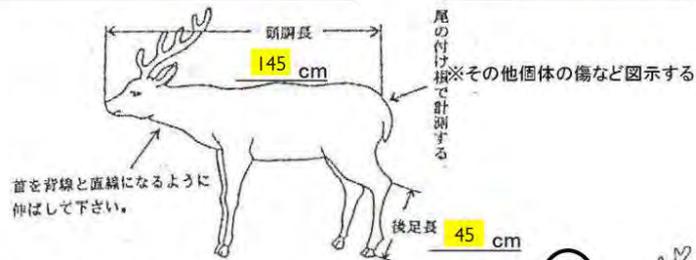
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

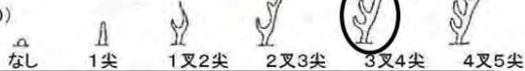
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **70** kg

推定年齢 **5** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 18 日 発見時間 15 時 47 分 個体 No. SG101803

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

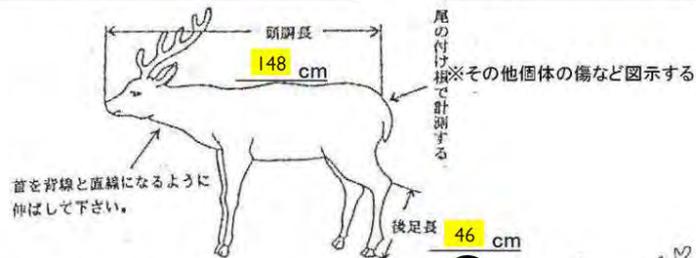
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **70** kg

推定年齢 **3** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018年 10月 18日 発見時間 16時 44分 個体 No. SG101804

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

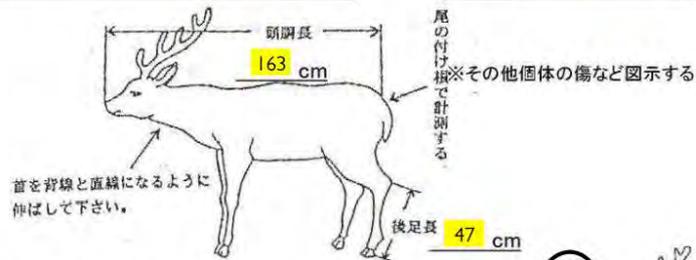
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

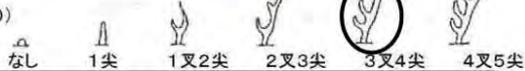
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **95** kg

推定年齢 **7** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



捕獲個体記録表

捕獲年月日 2018 年 10 月 19 日 発見時間 8 時 30 分 個体 No. SG101901

1 捕獲方法 待機射撃、踏査射撃、**コール猟**、首用くくり、足くくり、網手捕り、他()

捕獲状況

※銃猟時にシカ柵に絡まった、巡視時にシカ柵に絡まっていた、罾にかかったその部位(角、足、首、胴)等

□ 柵のポール番号(柵への絡まり) ~

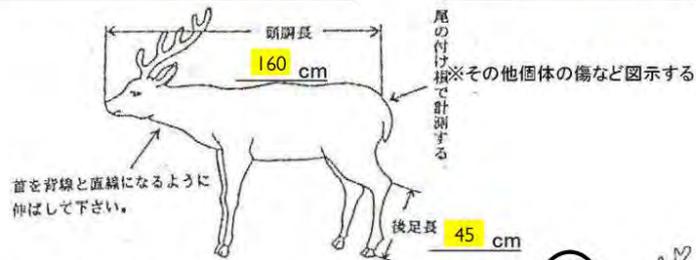
2 捕獲個体情報

① 性別 **オス** ・ メス ・ 不明

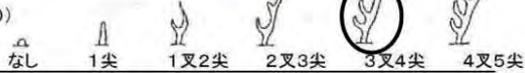
幼獣 ・ **成獣**

② 体重 **90** kg

推定年齢 **7** 歳



⑥ 角の状態(該当するものに○)



⑦ 妊娠の有無(メス) 有 ・ 無 ・ 不明

⑧ 捕獲個体取扱 放獣 ・ **捕殺** **銃殺** その他)

【添付資料】

・個体写真(全景及び近景)

・近景: 個体の様子やシカ柵や罾に掛かった様子が分かる程度の距離(~5m)



巻末資料2 自動撮影カメラで撮影された写真

見本園 (ME01) - シカ



- 6月
- ・若いオスジカがヘイキューブを採餌している。
 - ・草丈は 20cm 前後で、青々としている。



- 6月
- ・シカの親子が訪問し、大人メスがヘイキューブを採餌している。
 - ・草丈は 30cm 前後に生育している。

山ノ鼻 (YM01) - シカ



- 6月
- ・GPS 首輪を装着したメスジカが訪れ、ヘイキューブを採餌している。
 - ・ササ丈は 1m 前後に生育している。



- 9月
- ・メスジカ (写真右下) は醤油に興味を示し、オスジカは匂いを嗅いでいる。
 - ・ササ丈は 1m50cm 以上に生育している。

山ノ鼻 (YM01) - シカ



- 6月
- ・シカの幼獣が誘引餌に興味を示す。
 - ・ササ丈は1m前後に生育している。



- 10月
- ・若いオスジカがヘイキューブと大地の塩を採餌している。
 - ・ササ丈は1m50cm以上に生育している。

山ノ鼻 (YM02) - シカ



- 6月
- ・GPS 首輪を装着したメスジカがヘイキューブを採餌している。
 - ・草丈は 20cm 前後に生育している。



- 9月
- ・若いオスジカがユクルを採餌している。
 - ・ササ丈は 1m50cm 以上に生育している。

見本園 (ME02) -クマ



- 6月 ・クマの親子が誘引餌に興味を示している。
- ・ササ丈は 1m 前後で、ヤグルマソウが生育している。



- 10月 ・クマが誘引餌に身体を擦り付けている。
- ・ササ丈は 1m50cm 以上に生育している。

水源 (S02) -クマ



- 6月
- ・クマが醤油をためていたシートを啜えている。
 - ・ササ丈は1m前後に生育している。



- 9月
- ・クマが醤油をためていたシートを持ち上げている。
 - ・ササ丈は1m50cm前後に生育している。

山ノ鼻 (YM01) ークマ



- 6月
- ・クマが醬油に興味を示している。
 - ・ササ丈は1m前後に生育している。



- 10月
- ・クマが誘引餌に身体を擦り付けている。
 - ・ササ丈は1m50cm以上に生育している。

見本園 (ME01) - キツネ



- 7月
- ・キツネが醤油をためていたシートを引っ張っている。
 - ・草丈は 30cm 前後に生育している。



- 10月
- ・キツネが誘引餌を気にしている。
 - ・草丈は 30cm 前後で、紅葉しはじめている。

水源 (S01) -カラス



- 6月
- ・カラスが濃厚飼料を採餌している。
 - ・草丈は30cm前後で、青々としている。



- 10月
- ・カラスが濃厚飼料を採餌している。
 - ・草丈は50cm以上のものもあり、紅葉している。

見本園 (ME01) - タヌキ



- 6月
- ・タヌキが氷砂糖を採餌している。
 - ・草丈は 20cm 前後に生育している。

見本園 (ME02) - タヌキ



- 10月
- ・タヌキが誘引餌に興味を示している。
 - ・ササ丈は 1m50cm 以上に生育している。

摘要

平成 30 年度

尾瀬国立公園及び周辺域におけるニホンジカ移動状況把握調査及び捕獲手法検討業務

国立公園の目的は、優れた自然の風景地を保護し、その利用の増進を図ることにより、国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与することである。しかしながら、尾瀬国立公園では、近年捕獲圧の低下や生息環境の変化によりニホンジカ（以下、「シカ」という）の分布域が拡大し、踏圧、食圧等により貴重な湿原植生への影響が深刻化している。

当該業務は、尾瀬地域（尾瀬ヶ原及び尾瀬沼を中心とする地域）に進入するシカの移動経路、時期、越冬地等での行動生態を継続的に把握し、個体数の低減を目的とした効率的・効果的な防除方法を検討、試行するものである。

移動状況の把握調査では、2017年にGPS首輪を装着した4頭と2018年に装着した8頭の計12頭を対象に解析をおこなった。その結果、12頭全ての個体が9～12月におよそ30kmもの長距離を季節移動したことが確認された。また、確認された越冬地は足尾地域、男体山周辺、片品地域の3箇所であった。このことから、春から夏にかけては同じ地域（尾瀬地域）を利用しているが、冬には個体によって異なる多様な地域（日光地域）を利用していることが分かった。

尾瀬ヶ原周辺において実施した個体数低減のための捕獲では、銃器を用いて春に計54人日捕獲を実施し、計10頭のシカを捕獲（CPUE=0.19）し、秋には51人日捕獲を実施し、計15頭のシカを捕獲（CPUE=0.29）した。尾瀬ヶ原では降雨によって湿原の水位が劇的に変わるため、くくりわなは浸水してしまい効率的な捕獲が行えない。このことから、平成30年度は銃器を用いた捕獲を重点的に行うこととし、忍び猟、待機射撃、コール猟の3つの手法を用いた。また、誘引効果についても検証を行ったが、尾瀬のような植生が豊富な場所においては、誘引効果は期待できないということが分かった。

平成25年度以降の当該業務による調査の結果から、日光利根地域個体群の季節移動特性については現在のところいくつかのパターンに集約することができることが分かっている（図2-5-1-1）。季節移動を初めるタイミングは積雪等の環境的要因と食物資源のフェノロジーが大きく関係していると考えられており、従って季節移動を伴う個体群を管理するためには、周年を通して利用する生息地毎に管理計画を立て、また、それらの個別の管理計画を包括し、日光利根地域個体群の管理の方向性を定める管理計画があることによって、より円滑に進められるだろう。

SUMMARY

Report on Understanding the Traveling Behavior and Effective Capture Techniques
for Sika Deer at Oze National Park
2018

General provision of Japanese National Park shall aim at the protection of the places of natural scenic beauty and also, through the promoted utilization thereof, at the contribution to the conservation and sustainable use of biological diversity as well as to the health, recreation, and culture of the people. However, at Oze National Park, the valuable wetland vegetation has been damaged by trampling and browsing pressure of Sika Deer (*Cervus Nippon*) (hereinafter referred to deer) and the habitat expansion of deer has been causing serious problems in recent years.

This project aims for two main objectives to manage deer expanding its population at Oze area, one; research on tracking and monitoring deer with GPS collar and second; control the population with considering the most efficient and suitable technique.

First, from the tracking and monitoring research, positioning data of total 12 individuals which fitted with GPS collar in Oze area; 4 in 2017 and 8 in 2018 were analyzed. All of them showed winter migration about 30km distance from Oze area to Nikko area. Those 12 deer migrated and have been wintering in 3 areas; Ashio, Mt. Nantai, and Katashina of Tone area. Even though the spring-summer habitat was common in Oze area, winter habitat was found various in the Nikko-Tone local population.

Second, from deer control at Ozegahara Marsh, total 10 deer were captured by firearm with 54 person-days (Catch per Unit Effort (CPUE)=0.19) during spring, and total 15 deer were captured with 51 person-days (CPUE=0.29) during fall. Since Ozegahara Marsh had been reported the rapid change in water level, snare trap does not achieve efficient CPUE. Therefore, firearm had used mainly this year with the skill of stalking, stand hunting, and the use of call. Also several baits were tested to know attraction of deer in Oze area. However it was found that deer in Oze area did not have strong favor in any of baits.

From the results of the traveling behavior research started since 2013, the seasonal migration and destinations of Nikko-Tone local population has been known to be able to summarize in several patterns. The timing of migration has been considered to have strong relations with snow accumulation and phenology of vegetation. Therefore, the management of Nikko-Tone local population would have progress with the configuration of regional management plan and the overall plan summarizes whole habitat of Nikko-Tone local population.

平成30年度
尾瀬国立公園及び周辺域における
ニホンジカ移動状況把握調査及び捕獲手法検討業務
報告書

平成31年（2019年）3月
環境省 関東地方環境事務所
埼玉県さいたま市中央区新都心11-2
明治安田生命さいたま新都心ビル18階

業務請負

（株）野生動物保護管理事務所

〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘1-10-13